

Xmas 2017

12/
1(金) 9(土) 12(火) 16(土) 17(日) 23(土) 24(日)



経堂キリスト集会

Kyodo Christian Assembly <http://kca.holy.jp/>

スケジュール どの集会も無料です

1日 金	子育てサークルクリスマス会	開場 10:15	開演 10:30
9日 土	こどもクリスマス会	開場 13:30	開演 14:00
9日 土	成城会 Xmas ※13:30 成城学園ドット前、仙川駅前に迎車有	開場 13:30	開演 14:00
12日 火	婦人会 Xmas「Bible message と クリスマスコンサートのひととき」	開場 10:10	開演 10:30
16日 土	クリスマスコンサート	開場 15:30	開演 16:00
17日 日	ゴスペルアワー & ミニコンサート	開場 14:00	開演 14:30
23日 土	青年会 (KKS) クリスマス会	開場 13:30	開演 14:00
24日 日	クリスマスコーヒーアワー	開場 14:00	開演 14:30



●小田急経堂駅南口から徒歩 7 分。農大通りを南下し、最初の信号を右折します。●当集会は単立のプロテスタント教会です。●〒156-0052 東京都世田谷区経堂 5-29-12 ●03-3427-5447(日曜)03-3439-4121(平日・三浦宅)

私たちのために生まれ、私たちに与えられたキリスト

「ひとりのみどりご (Child) が、私たちのために生まれる。
ひとりの男の子 (Son) が、私たちに与えられる。」(イザヤ 9:6)

預言者イザヤは、自分の時代から約七百年後に来るキリストについて預言したとき、二つの呼び名を用いました。「Child」は、「子ども」を意味します。キリストは完全な人として約二千年前、歴史の中に赤子の姿をとって「生まれ」ました。「Son」は「御子」を意味します。キリストは神の御子であられ、初めから存在されていたので、生まれることはありません。御子としては「与えられ」たのです。完全な人であり、完全な神である方、これがキリストです。このクリスマスに、私たちのために生まれ、私たちに与えられたキリストをもっとよく知ってみませんか？

キャンドルの灯とクリスマスの意味

白い息、冬の夜。色鮮やかなイルミネーションが町を飾り、人々は我先にとクリスマスセールに出かける。恋人たちは聖夜をロマンチックに過ごすために奮闘し、子どもたちは当たり前のようにプレゼントを受け取る。

クリスマス。そのルーツは「キリストの誕生」。ある人びとはそれを知っているかも知れない。しかしほとんどの人が、その本当の意味を知らない。

そもそも、なぜ一人の人間の誕生を世界中で祝うようになったのだろう。人知れず、イスラエルの片田舎で誕生し、わずか30数年の短い人生だった。国を興したわけでもなく、学校を作ったわけでもない。一冊の本も書いていない。それどころか、十字架刑で強盗たちとともにみじめに死んだ人である。どうしてこの人の誕生だけがこんなにも特別なのだろうか。

その答えを導き出すヒントになりそうなものを見つけた。クリスマスには欠かせない「キャンドル」だ。テーブルの上に置かれたキャンドルの灯は、暗闇の中でいよいよ美しく輝く。人工的な光ではなく、創造的な光を醸し出す。暗闇が深ければ深いほど輝きを増し、人々はその灯にいよいよ魅せられ、何とも表現しがたい平安が傷ついた心を癒す。

「暗闇と光」。このコントラストは、人の心を明確に表している。笑顔の裏にある悩み。称賛の裏にある悲しみ。繁栄の裏にある喪失。誰もが羨む華やかな光だと思って人生をかけたものが、実態のない空虚なものであったときの虚しさ。人の心を探っていくと、深い暗闇の世界が広がっていることに気がつく。人には光が必要だ。

聖書に次のような言葉がある。「暗闇に座っていた民は偉大な光を見、死の地と死の陰に座っていた人々に、光が上った」。

キリストは光としてこの世に誕生された。この暗闇の世界に来られた光なる方だ。私の心にキリストの光が射し込むとき、暗闇から解放され真実の平安に満たされる。

毎年繰り返されるクリスマス。しかし今年、クリスマスのルーツについて深く考え、自分と向き合い、暗闇に輝く光なるキリストに出会うことができるなら…これまでのクリスマスに味わったことのない大きな喜びが、あなたの心に湧き上がってくるはずだ。神の恵みが豊かにあなたの上にありますように。Merry Christmas! (J.M.)

KOL SHALOM



Xmas 2017

「コル・シャローム」とはヘブライ語で「平和（平安）の声」の意。男性4人のコーラス。4人とも学生時代に福音に出会い、キリストを信じ受洗。その後、教員や商社マンとして社会に巣立っていく。しかし歌うことの喜びはますます強くなり、2005年9月にグループを結成。当初は賛美歌を中心に歌っていたが、今では童謡・唱歌などの歌も歌うようになる。明治時代、滝廉太郎や山田耕筰のようなクリスチャンがあり、童謡・唱歌に賛美歌の強い影響を与えた。「コル・シャローム」は、そのような童謡・唱歌の持つ本来の精神を表現するとともに、賛美歌やゴスペル・ソングのもつ喜びや感動を伝えている。真の平安が魂にもたらされることを祈りつつ、全国各地の教会等を中心として演奏活動を行っている。



●小田急線経堂駅南口から徒歩 7 分。農大通りを南下し、最初の信号を右折します。●当教会は単立のプロテスタント教会です。●〒156-0052 東京都世田谷区経堂 5-29-12 ●03-3427-5447(日曜) 03-3439-4121(平日・三浦宅)

12/16(土) クリスマス コンサート

開場 15:30 開演 16:00

街でクリスマスソングを耳にする季節がやってきました。経堂キリスト集会では、毎年恒例となりましたクリスマスコンサートを開催いたします。今年は2年ぶりにコル・シャロームをお招きすることになりました。今回で4回目になりますが毎回好評を博しています。ぜひコル・シャロームの心あたたまる歌声を聴きにきてください。

12/17(日) ゴスペルアワー & ミニコンサート

開場 14:00 開演 14:30

毎週日曜日、聖書のメッセージを分かりやすくお伝えしているゴスペルアワー。クリスマスのスペシャル企画としてコル・シャロームをお迎えしてミニコンサートを開催します。クリスマスの本当の意味を知り共に喜ぶことができれば幸いです。お気軽にお越しください。